



みなさん、こんにちは。

業務紹介第5弾として鉄道分野の業務内容を、関東運輸局鉄道部技術・防災第一課森田係長（入省7年目）より語っていただきました！



左は執務の様子、右はWEB会議の様子  
（関東運輸局鉄道部技術・防災第一課森田係長（入省7年目））

1. 鉄道分野の国交省における役割を教えてください。

鉄道は、線路や高架橋等の土木施設、信号保安設備や変電所等の電気施設、機関車や電車等の車両といったハードウェアと、列車の運転取り扱い等のソフトウェアとが一体となった総合システムです。鉄道の安全確保や技術基準の制定、技術開発、整備新幹線の整備といった人々の生活の基礎となる業務や、鉄道分野に関する国際協力などを行っています。

2. 現在の目玉施策を教えてください。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、障害の有無にかかわらず、誰もが快適に鉄道を利用できる環境整備に向けての機運が高まっています。そのため、ホームドアの整備やプラットホームと車両乗降口の段差・隙間解消等バリアフリーの高度化に向けた取り組みをハード・ソフトの両面から推進しています。

また、近年の自然災害により、地域鉄道においても橋梁の流失や、隣接斜面の崩壊、電気設備等の浸水等多数の被害が発生しております。そのため、主要駅や高架橋等の耐震対策、地下駅・電源設備等の浸水対策等の防災・減災、国土強靱化のための取組を集中的に実施しています。

この他にも、鉄道の安全・安定輸送を確保するために必要な施策を多数実施しています。

3. ご自身が担当されている業務内容について教えてください。

鉄道事業者が線路や駅等の鉄道施設について工事を行う際は、国土交通大臣に工事計画を提出し、施工の認可を受けなければならないことが法律により定められています。そのため、大臣から権限の委任を受けた地方運輸局において、鉄道事業者から工事内容のヒアリング等を行い、提出された工事計画が法律で定められた基準に適合しているか等内容に問題がないか確認し、認可を行っております。

また、工事が完成した際には、実際に完成した施設を確認し、工事の内容が工事計画と相違



ないか、法律で定められた基準に適合しているか等の検査を行っております。

この他、鉄道分野においては、国が重要と考える施策について、鉄道事業者に補助金を出して実施を推進しております。私の課では鉄道に関する耐震対策や豪雨対策、老朽化対策等の補助金を担当しており、それらについて鉄道事業者から要望があった際には、実施する事業の内容をヒアリングし、事業内容が補助対象事業に合致しているかや補助金交付の必要性等の確認をしています。最終的に補助金交付が適切と認められたものについて、交付に係る手続きを行っております。

#### 4. 苦労する点や、やりがいについて教えてください。

工事の許認可業務や検査業務を行うにあたっては、安全に直接的に影響しかねないので、緊張感をもって仕事に取り組んでいます。鉄道事業者の方からの相談は鉄道施設や法律のことをしっかりと理解していないと対応できないことが多々あります。そのため、育休あけかつ運輸局業務初の私としては日々勉強という感じですが、そんな中でも鉄道事業者の方と話し合いながら物事を進めるのは非常に楽しく、何より鉄道の安全を確保する仕事に携われていることに責任とやりがいを感じています。

#### 5. 国土交通省を目指す方へのメッセージをお願いします。

国土交通省は安全安心に関わる業務から、新技術の開発、国際業務に至るまで多岐にわたって活躍するフィールドがあります。国土交通省に少しでも興味を持たれた方は是非、採用関係のイベントに参加してみてください。一緒に働ける日を楽しみにしています。



横浜エア・キャビン（YAC）開催式典※部署として式典対応しています